

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻	実務経験 教員担当	
科目名称 [英語名称]	園芸昆虫学特別実験 [Special Experiments of Horticultural Entomology]			アクティブ ラーニング	○		
科目コード	642390	授業形態	実験	単位数	12	配当学年	1-2年次
教員氏名	新谷 喜紀			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1, 2		
授業概要	昆虫の生態や害虫防除に関して、修士論文作成に向けて実験・調査を行う。計画的に実験・調査を行い、データの採取やとりまとめ、結果の意義について学びます。このような研究活動を通して、プレゼンテーション能力や考察能力などの応用範囲の広い能力の開発を目的とする。						
関連する科目	園芸昆虫学特論 I, II や園芸昆虫学特別演習 I, II を同時に履修しておく方が良いでしょう。						
授業の進め方と方法	修士論文のための研究を行います。実験方法や実験の経過、結果の解釈について、ディスカッションします。						
授業計画	第1回 研究の目的 第2回 データ採集法・実験法 第3回 データ採集法・実験法 第4回 データ採集法・実験法 第5回 データ採集法・実験法 第6回 データ採集法・実験法 第7回 データ採集法・実験法 第8回 データ採集法・実験法 第9回 データ採集法・実験法 第10回 データ採集法・実験法 第11回 データ採集法・実験法 第12回 データ採集法・実験法 第13回 データ採集法・実験法 第14回 データ採集法・実験法 第15回 まとめ (2年間で360時間)						
授業の到達目標	昆虫の生態や害虫防除に関して、修士論文作成に向けて実験・調査を行う。計画的に実験・調査を行い、データの採取やとりまとめ、結果の意義について考察する。このような研究活動を通して、プレゼンテーション能力や考察能力などの応用範囲の広い能力の開発を目的とする。						
授業時間外の学修	文献を検索したり読解したりするよう努める。基本的に毎回各30～60分の時間を使ってほしい。						
課題に対する フィードバック	修士論文作成の過程には、報告、連絡、相談などの繰り返しが含まれ、それに応じてアドバイス等を行う。			評価方法	修士論文の内容で評価しますが、実験態度(30点)と実験結果(70点)で採点します。		
テキスト	なし						
参考書	なし						
備考							